

### (3) 復讐の連鎖のはじまり

なぜ刺客がアンワルを狙ったのか?そしてカーリが知っていた理由は?  
謎は20年前のマドゥライに遡る。  
その時代、カーリは「ペーッタ」という名前で、地域をまとめていた。  
親友のイスラム教徒マーリックは、ラージャパンディの娘・  
プーンゴディと恋仲で、結婚前だが彼女は身重になっていた。  
カーリは、最初は拒絶していた彼女の父を説得し、無事に2人は結婚へ。  
しかしそれを知ったラージャパンディの息子2人は、  
異教徒との結婚や財産分与などについて気に食わず、父を殺害してしまう。  
この息子の1人がシンガーラム、20年後アンワルを狙ったヤクザ政治家だ。  
実父の殺害を知ったペーッタは、プーンゴディの許可を得た後、  
葬儀中に小踊りしながらシンガーラムの兄を銃殺。  
しかし、それに怒ったシンガーラムは、言葉巧みにプーンゴディたちを騙し  
爆弾を仕掛け集まった村人たちもろとも皆殺しにしてしまう。  
その中には、ペーッタの妻・サロや、息子チンナも含まれていた。  
マーリックは何とか生き延びていたものの、直後シンガーラムの手下により  
銃殺されてしまう。生き残ったのは、ペーッタと身重のプーンゴディのみ。  
さらなる攻撃を逃れるため、やむなくその場から逃げ去る2人だった。



### (4) アンワルの生い立ち

逃げ延びた2人だったが、その途中の列車内でプーンゴディは産気づく。  
乗客の助けを得て、無事出産したその男子こそが「アンワル」だったのだ。  
20年後、大学寮で再会したカーリは、その事実をアンワルに伝え、  
彼らは「復讐の旅」への出発を決意する。

### (5) ジットウの秘密

シンガーラムには息子がいる、彼の名はジットウ。  
父が病気の現在、その荒々しい気性と乱暴さを受け継ぎ、  
世に悪名を轟かせていた。  
復讐に乗り込んだペーッタ達ともちろん対立することになるが、  
ペーッタはそこで驚くべき事実をジットウに話す。  
「お前はシンガーラムの息子ではない。私の息子チンナなのだ。  
あの爆発事件で逃げ延びた私の息子なのだ。」と。  
シンガーラムの差し金で、必ず刺客が来ると言われ、現にその通りとなった  
ジットウは、ペーッタの言葉を信用し共にシンガーラム打倒に乗り出す。



### (6) 復讐劇の終焉

すでに病に伏しているシンガーラム。  
「シンガーラム! ペーッタ パラーク (ペーッタのお出ました)」  
の言葉とともに乗り込んできたペーッタ・ジットウの前に成すすべもない。  
敵え無く果てたシンガーラム。復讐劇はこれで終わりと思われた。  
しかし、ペーッタからここで信じられない事実が明かされる。  
「黙って見ていればいい。これはカーリのゲームだ。」  
復讐は倍返しของเกมだと言い放つ、  
それが最強で最凶の漢、ペーッタ・ヴェーランなのだ。

பேட்ட பராக்...